



株式会社辻医科器械様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年8月22日（金）、田町支店取引先 株式会社辻医科器械（香川県高松市今新町 代表取締役 辻 隆志）に対し『114 サステナブルベーシックローン^{（※1）}』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社辻医科器械は、『有給休暇取得率』を SPTs^{（※2）} に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 株式会社辻医科器械
所 在 地 香川県高松市今新町4-10
業 種 医科器械の販売・製作・修理・メンテナンス

【サステナブルな取組み】

当社は、昭和8年に創業して以来、長年に渡る補聴器販売事業を通じ、難聴のある方の生活の質向上や生活水準の維持に貢献しています。事業活動を通じて、お客さまの「聞こえ」に寄り添い、誰でも安心できる環境を実現しています。

今回、働きがいのある職場環境づくりの一環として『有給休暇取得率』を目標とし、従業員がいきいきと働けるように職場環境の改善に取り組みます。

今後も、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。



2. SPTs について

	2026年7月期	2027年7月期	2028年7月期	2029年7月期
有給休暇取得率	40%以上	50%以上	60%以上	70%以上

以上